



地区図書館だより 12月号

編集
発行

・西部地区図書館 〒084-0907 釧路市鳥取北 8-3-10 / 電話 0154-53-3499
 ・東部地区図書館 〒085-0803 釧路市益浦 1-20-20 / 電話 0154-91-0604
 ・中部地区図書館 〒085-0062 釧路市愛国 191-5511 / 電話 0154-38-5499
 開館時間 9:30 ~ 19:30

お知らせ

年末年始の休館日と返却について

地区図書館の年末年始のお休みは12月29日(木)~1月3日(火)までです。

※12月23日(金)は資料整理日のためお休みです。



休館時でも、外に出ている返却ポストに本を返すことができます。

※寄贈本、CD・CD付きの本、大型絵本、学校やグループ名義で借りた本(団体貸出)、釧路以外の図書館から取り寄せた本(相互貸借本)は、このポストには入れず、カウンターでご返却いただきますようお願いいたします。

年内最終日の12月28日(水)は9:30~17:00までの開館となります。

また、新年初日の1月4日(水)は、通常通り9:30~19:30の開館です。

おはなし会・特集コーナー

●西部地区図書館 ★「どきどきわくわく まほうのほん」「クリスマス特集」
 「地区館そろって 紅白本合戦」「冬のお役立ち本特集」
 【おはなし会】 毎週水曜日 15:00~15:30 ~ 7日、14日、21日、28日

●東部地区図書館 ★「地区館そろって 紅白本合戦」「さくっとかんたん！」
 「災害に備える~備蓄や心構えの確認を~」
 【おはなし会】 毎月第2・4日曜日 11:00~11:30 ~ 11日、25日



●中部地区図書館 ★「地区館そろって 紅白本合戦」「おみせやさんえほん」
 「いぬのえほん」
 【おはなし会】 毎週木曜日 11:00~11:30 ~ 1日、8日、15日、22日
 【かみしばい】 毎月第2土曜日 11:00~11:30 ~ 10日

地区図書館カレンダー

中央図書館、阿寒、音別とは
休館日が異なる場合があります



蔵書検索

2022年12月

2023年1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■ 休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

ウェブサイト

<http://kushirolibrary.jp/>

facebook 釧路市中央図書館

Instagram @kushiro_lib

おすすめ新着本 西部地区図書館

『くるま！くるま！くるま！
はたらくくるまだいしゅうごう』
まるはま/絵
講談社 2022.9

消防ポンプ自動車、油圧ショベル、引っ越し用トラック…。たくさんのはたらくくるまをイラストで紹介し、だれのために、なんのためにはたらくのかをやさしく説明します。親子ではたらくくるまに詳しくなれる本。

『リバー』
奥田 英朗/著
集英社
2022.9 分類：F/オ

渡良瀬川の河川敷で相次いで女性の死体が発見される。10年前の未解決連続殺人事件と酷似した手口が、街を凍らせていき…。同一犯か、模倣犯か？人間の業と情を抉る群像劇×犯罪小説。『小説すばる』連載を単行本化。



『宿命 安倍晋三、
安倍晋太郎、岸信介を語る』
安倍 洋子/著 文藝春秋
2022.9 分類：289.1/A

A級戦犯容疑から総理大臣に上りつめた父、新聞記者から政界に転じた夫、総理の座に二度就いた息子。娘、妻、母の立場から政治家三代を語る。「わたしの安倍晋太郎」に『文藝春秋』2016年6月号掲載記事を加えて書籍化。

おすすめ新着本 東部地区図書館

『じーさんとぴーぽっぽ』
小亀 たく/著
みらいパブリッシング
2022.7

ボクはぴーぽっぽ。家はじーさんとボクのふたりきり。でもボクは幸せだった。ある日、じーさんが入院することになり、ボクはじーさんの娘の家に迎えられ…。いのちの尊さを伝える絵本。

『われ去りしとも
美は朽ちず』
玉岡 かおる/著 潮出版
2022.9 分類：F/タ

世界の美術業界に革命をもたらした美術陶板。トライ&エラーを繰り返し、芸術作品として昇華、展示する事で、世界に類を見ない規模の美術館として知られている国際美術館の設立に尽力した人々の姿を描く。

『感覚過敏の僕が
感じる世界』
加藤 路瑛/著 日本実業出版社
2022.8 分類：493/K

服は痛い。食べものにおいては苦痛。街はうるさくて耐えられない。世界は刺激が多すぎる。「わがまま」として見過ごされやすい特有の感じ方について、感覚過敏の16歳の高校生が実体験をまじえて伝える。

おすすめ新着本 中部地区図書館

『給食室のいちにち』
大塚 菜生/文
イシヤマ アズサ/絵
少年写真新聞社 2022.8

小学校の給食室の一日を紹介。えいようし、ちょうりいんたちの8人で力を合わせ、450人分の給食を作ります。安全に作るために学校にいたら、まず体の調子をチェック、白衣をきて、ていねいに手を洗います。

『怪盗フラヌールの巡回』
西尾 維新/著 講談社
2022.9 分類：F/ニ

亡き父親の正体は大怪盗！？ぼくは、傷ついた弟妹と愛する乳母のため二代目怪盗フラヌールを襲名し、持ち主にお宝を戻す“返却活動”を開始。次の標的は天才研究者が集う海底大学、潜入成功と思いきや!?

『老いを楽しく手なすけよう
～軽やかに生きる55のヒント』
吉永 みちこ/著
中央公論新社
2022.9 分類：367/Y

体はちょいヨロ、心は成長期。面白きこともなき世を面白く。70代、老いのまっただ中を快走中の著者が、そこそこ元気を目標に、楽しく暮らすヒントを綴ったエッセイ集です。